



子どもが餅つきを体験

## 成田の恵みが集合 新作あんぱん決定

### 産業まつり

市内の農産物や工業品などを展示・販売する「産業まつり」が11月15日・16日、国際文化会館で開催されました。会場はマグロの解体実演販売などのイベントや「なみえ焼きそば」などさまざまな屋台の出店でにぎわいました。15日には市民などからアイデアを募集した「夢の成田ソラあんぱん」の人気投票を実施。会場を訪れた人は10種類を試食し、自分が気に入ったものに投票しました。現在、「成田梅あんぱん」と「マクロ美あんぱん」が期間限定で各210円で販売されています。

#### 成田梅あんぱん

期間=12月25日(木)まで

場所=下田康生堂ぱん茶屋

#### マクロ美あんぱん

期間=12月28日(日)まで

場所=下田康生堂ぱん茶屋・直売所しもふさ



一口ずつ順番に試食

## 時田幸江さんが受賞

### 厚生労働大臣表彰

時田幸江さん(寺台)が社会福祉功労者として、厚生労働大臣表彰を受けました。時田さんは平成2年4月に県から委嘱を受けた知的障害者相談員として長年にわたり、市の福祉の向上に努めてきました。また、知的障がいのある人やその家族同士の交流などを目的として昭和52年4月に発足した「成田市言語障害児をもつ親の会(現：成田市ことばと心を育む親の会)」の会長を現在まで務め、知的障がいのある人とその関係者の相談に尽力してきたことが評価されました。



表彰状を手にする時田さん



除幕で看板と銘板がお披露目

## 市内初の土木遺産に

### 電車道のトンネル

電車道の名で親しまれている市道・新葉石門前線にある「成宗電車第一、第二トンネル」が11月12日、土木遺産に認定されました。土木遺産とは、土木学会により、歴史的価値があると認定された土木構造物です。今回の認定に伴い、12日に市役所で認定書と銘板の授与式が、13日に第二トンネルの前で認定記念式典が行われました。記念式典では、第二トンネルの壁面に設置された真新しい看板と銘板が姿を現すと、周囲から拍手と歓声が沸き起こりました。



日本代表も活躍

## 頂点を懸けて激突

### 世界サンボ選手権大会

柔道やレスリングなどの要素を持つロシア生まれの格闘技・サンボの世界王者を決める「世界サンボ選手権大会」が11月21日～23日、市体育館で開催されました。世界81カ国から男女合わせて434人の選手が出場。投げ技・関節技などで競うスポーツサンボの部と打撃が認められたコンバットサンボの部に分け、体重別の9階級でそれぞれ頂点を目指しました。会場にはロシアの総合格闘家エメリヤーエンコ・ヒョードルさんも来場し、選手たちを激励しました。

## 学びから絆深まる

### 生涯大学院学園祭

生涯大学院で学ぶ学生による「生涯大学院学園祭」が11月14日、大栄公民館プラザホールで開催されました。1～3年生の各クラスが合唱、ダンス、寸劇などさまざまな発表を行いました。それぞれのクラスの練習を重ねた息の合ったパフォーマンスの披露に、観客からは温かい拍手が送られました。



そろいの法被でよさこいソーラン



ひげダンスで会場を盛り上げる



選手たちが一斉にスタート(中学校男子の部)



メダルを手に笑顔

## 保護者や先生の声援を受けて

### 小中学校ロードレース大会

市内の各小中学校を代表する選手532人が1.5～3キロメートルのコースを走る「小中学校ロードレース大会」が11月18日、中台運動公園陸上競技場をスタート・ゴール地点として行われました。選手たちは応援に駆け付けた保護者や先生の声援を受けて、公園内に設けられたコースを力走。部活動など日ごろの運動で鍛えた脚力を披露しました。

#### 各部門優勝者(敬称略)

小学校5年生女子	塚本 愛美(公津の杜小)
小学校5年生男子	川田 誠也(公津の杜小)
小学校6年生女子	大嶋 友里香(吾妻小)
小学校6年生男子	沖田 空(神宮寺小)
中学校女子	芹川 史枝奈(遠山中)
中学校男子	高柳 佑多(大栄中)